

ダムビジョン News

第1号 2013.8

編集発行：長井ダム水源地域
ビジョン推進会議
事務局：最上川リバーツーリズムネット
ワーク（野川まなび館内）

〒993-0042 長井市平山 2743-4
電話 0238-87-0605
FAX 0238-87-0611
<http://kiyokimizu.jp/>



長井ダム下流面（H25. 6）

長井ダム水源地域ビジョン推進会議とは…

長井ダムを生かし、
地域での活動を通じて
長井の人と地域を元氣する
ことを目指します。



長井ダム水源地域ビジョン推進会議は、長井ダムや水源を身近に感じる活動を多方面に広げ、広く流域全体に活動をつなげることで、長井の人と地域を元氣にする目的のもとに連携した様々な団体により構成されています。

現在 25 団体が所属し、カヌー体験や植樹活動、トレッキングなど自然にかかわる活動を行っています。

また、ダムと地域をつなぎ、水源地域を大切にする人を育成したり、多くの人が楽しめるダムの湖畔利用を考えています。

活動団体をご紹介します！

■山形工科短期大学校

職業能力開発促進法に基づき、山形県知事の認定を受けた短期大学校で、「木」「伝統」「地域」をキーワードに建築やものづくりの分野で快適な住環境を作り出す人材を育てます。地域に開かれた短大校を目指し、学生は修学のかたわら、まちづくり活動や地域行事に積極的に参加しています。

■出羽乃国漂流隊

最上川を舞台にカヌーツーリングを行っています。「ながい水まつり」では毎年、「最上川カヌー下り体験」に協力し、多くの方に最上川の美しい自然やカヌーをはじめとする川遊びの楽しさを提供しています。

■岳人長井

世界各地の山々を登る実績ある団体です。熊野山でのスノートレッキングは、毎年のイベントとなっています。

■ながい黒獅子の里案内人

長井市の観光ガイドを務めるボランティアガイドです。観光地をはじめ、長井市の歴史を知ることができます。

■長井植物愛好会

春の野草展、秋の野草ときのか展を中心に近隣での野草観察会や一泊旅行での高山植物の観察会を行っており、機関誌「ひめさゆり」を年に1回発行しています。

■長井文化財保護協会

長井市の有形・無形文化財、天然記念物の保護を行っています。文化財に関する講演会や研修視察、文化財紹介及び会報の発行もしています。

■不伐の森に親しむ会

長井市にある「不伐の森」を守り育てようと、活動しています。春・夏・秋・冬と不伐の森へと足を運べる交流事業を毎年実施しています。

■野川山入会共有地組合

ダム周辺の野川山を共同で所有し、管理しています。ブナの植栽活動等を行っています。

■レインボープラン推進協議会

レインボープラン（台所と農業をつなぐながい計画）の推進をしています。具体的には、市民行政協働による域内有機資源の有効活用システム（生活系生ごみの堆肥化による農地の地力向上と環境保全型農業の推進による食の安全の確保）をはじめとする各界の代表が3部会2委員会に分かれて、様々な課題に取り組んでいます。

■白川ダム水源地域ビジョン推進会議

白川ダム水源地域ビジョンの全体を統括し、取組施策を効率的・計画的に推進させていくための組織です。

■長井市観光協会

長井市では、国指定天然記念物となっている桜を見ることができます。また、長井市には隠れた名所や史跡がたくさんあり、たくさんの観光地を紹介しています。

■西置賜漁業協同組合

協同して組合員の漁業経営と生活を守り、そして青く美しい海と豊かな海の幸を次の世代まで受け継ぐためさまざまな活動を展開しています。よりよい地域社会を築くこと、そして組合員の経済的、社会的地位を高めることを目的としています。毎年野川にヤマメの稚魚を放流しています。

■子坂地区

長井ダムが位置している地元の地区です。

■平野地区環境開発整備促進協議会

ダムと周辺の環境整備を促進しています。

■西根地区環境整備促進協議会

ダムと周辺の環境整備を促進しています。

■長井ダム周辺環境整備地域資源検討懇話会

長井のまちや野川はどうあるべきか、ダム周辺を地域住民や子供達はどう活用していくかなど、「長井ダム」と今後の長井や野川流域について考案しています。

■野川土地改良区

田んぼや畑を一つにまとめたり、大きく広げて整えたり、用水路をはじめとする農業水利施設の管理を行っています。

■長井まちづくり NPO センター

長井まちづくり NPO センター（通称：あやっか）は、「歴史・文化・自然—水・緑・花—」など地域資源を活かした市民主体のまちづくりの推進を目的にした特定非営利活動法人です。

■最上川リバーツーリズムネットワーク

自然豊かな最上川と沿川の地域資源をつないだリバーツーリズムを、歩き主体の散策・探訪の充実、美しい川なみ・町なみの形成、地域づくりの人材育成、リバーツーリズムの調査研究事業を通じて発展させ、旅行者にも流域住民にとっても魅力的な最上川リバーツーリズムを流域が一体になって推進し、豊かな自然と文化を持つ最上川を保全し、持続可能で市民の活力が溢れる地域社会の実現に寄与することを目的とした活動を行っています。

■長井市立西根小学校

■平野地区公民館

■最上川ダム統合管理事務所長井ダム管理支所

■山形県置賜総合支庁西置賜河川砂防課

■長井市観光振興課

平成24年度はこんな活動を行いました

水と緑の感謝祭への参加（6/24）



21 世紀不伐の森で開催されている「水と緑の感謝祭」に参加し、雑草の草むしりや植樹をおこないました。

大正大学フィールドワークの受け入れ（7/25）



7月24日から3泊4日の日程で、大正大学人間学部の生徒等36名が、「まちづくり」をテーマに多様な視点から学ぶために長井市へフィールドワークに訪れました。この受け入れは平成20年から行われており、4回目となった平成24年は初めてビジョン推進会議で受け入れを行い、4日間のうちの1日を担当しました。水源地域の自然を体験し、地元料理を味わい、1日の成果をまとめてもらいました。

ながい百秋湖まつり (10/28)

長井ダム湖『ながい百秋湖』を紅葉の時期に満喫していただきたい！という思いから企画されたながい百秋湖まつり。いろいろな視点から楽しんでいただけるよう、4つの体験コースを用意しました。それぞれビジョン推進会議に所属している団体が得意な分野を担当しました。この日はあいにくの雨で肌寒い日でしたが、体験後はまなび館でジャズを聴きながら芋煮を食べてあたたまっていただきました。参加者は延べ136名。初めての開催であり反省点多々ありましたが、お客様からは楽しかった、良かったという感想をたくさんいただきました。

①三洋道トレッキング



21世紀不伐の森を出発して、県道を歩き、吊り橋を渡って旧桂谷分校跡地へ。その後三洋道と呼ばれる道を通って不伐の森まで戻りました。沢を渡ったり、あまり整備されていない部分もあり体力を使いましたが、一番紅葉を満喫することができました。

担当：岳人長井、長井植物愛好会

②ながい百秋湖カヌー体験

ながい百秋湖を楽しむにはやっぱり湖からの眺めが1番です。カヌーは初めてという方が大半でしたが、みなさん上手に漕いで、思い思いにカヌーツーリングを楽しんでいらっしゃいました。

担当：出羽乃国漂流隊



③長井ダム見学



長井ダムと湖を見たい方はダム見学へ。県内一を誇る高さから見下ろす景色は最高です。ダム本体の中の地下通路、エレベーターにも乗ってご見学いただきました。

担当：長井ダム管理支所

④ワークショップネイチャークラフト



まなび館内ではネイチャークラフトの体験を。木片や枝、松ぼっくり、どんぐりにビーズ等で飾り付けをしてオリジナルのキーホルダー・ネックレスを作りました。

協力：飯豊少年自然の家

昼食とジャズ鑑賞♪



たくさん体を動かした後は、おいしい芋煮を食べていただきました。そして、ジャズの鑑賞です。演奏は、主に県内で活動している Swing Friends Jazz Orchestra のみなさんです。映画『スウィングガールズ』の曲を中心に演奏してくださいました。不思議と体がノッてしまうジャズ演奏に、みなさん聞き入っていました♪

9月～10月の予定

9月14日～10月14日 新エネルギーパネル展

9月29日(日) 第2回ウォーター・インタープリター養成講座

10月5日(土) 未来へつなぐ新エネルギー講座 講師：東北芸術工科大学 三浦秀一氏

10月14日(祝) 草木染めのハンカチづくり

10月20日(日) 第3回ウォーター・インタープリター養成講座

10月27日(日) 第2回ながい百秋湖まつり・第3回ながい黒獅子大綱引き大会